

不燃ごみ

収集日の朝8時30分までに
不燃ごみ集積場所へ。



対象となるもの(主な品目)

ガラス・陶磁器類



ガラス製品



茶碗と皿



割れたガラスびん
割れた蛍光灯

- 割れているものは丈夫な紙などに包み、中身を表示してください。
- 割れていないガラスびん・蛍光灯は町内回収資源(P7)になります。

プラスチック製品類



CD・DVD(ケース含む)



植木鉢



ビニールホース
※2m以内に切る

- トレイやビニール袋などのプラスチック製容器包装(P4)は除きます。

家電・小型機器類



ドライヤー



トースター



アイロン

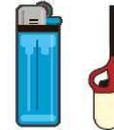
- 電池は必ず取り外してください。取り外せない場合、または充電式電池そのものは、可燃ごみと同じ収集日・集積場所に出せます。 ※添付チラシ①、市ウェブサイト(ページID 1067476)を参照

その他



クッション・ぬいぐるみ

※中身がスポンジ・ビーズのもの



ライター

※ガスを使い切る



刃物や割れた鏡

- 在宅医療用の注射針は病院等へ返却してください。
- 刃物や割れた鏡は丈夫な紙に包み、中身を表示してください。
- ライターのガスなどの中身が使いきれない場合は、ご相談ください。

出し方と注意点

- 「不燃ごみ用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 指定ごみ袋に入らない一辺が60cm以上のもの、または6kg以上のものは「粗大ごみ」です。
- スプレー缶・カセット式ガスボンベは絶対に「不燃ごみ」には出さないでください。必ず「空き缶・金属類」で出してください。



食品ロスを減らしましょう!

食品ロス=本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

日本の食品ロスはなんと!522万トンもあります。

国民一人あたり一日お茶碗一杯分(113g)になります。(※令和2年度推計)

ひとりひとりができる取組

食料品の買いものに行く前に冷蔵庫をチェックしましょう。
お店の陳列棚は手前から取りましょう。
食べ切れる分だけ調理し
冷凍保存も利用しましょう。



外食は食べ切れる量を注文し、
小盛りメニュー、食べきり協力店を
チェックして利用しましょう。



3010運動(さんまるいちまる運動)
宴会での食べ残しを減らすため、初めの30分、
終わりの10分はみんなで料理を楽しみましょう。

消費期限や賞味期限について正しく理解しましょう。
消費期限→安心して食べられる期限。
賞味期限→おいしく食べることができる期限。
すぐ食べられなくなるわけではありません。



それでも食品が余ってしまったら???

フードドライブを活用してみませんか?ご家庭で余った食品を必要としているところに寄付することで食品ロス削減につながります。